

小田原産〈木〉のスタディツアー

開催日時：2025年10月11日（土） 10：00～15：30  
 場所：ハルネ小田原、報徳二宮神社、生涯学習センターけやき  
 参加人数：15名  
 担当教員：齊藤 ゆか（人間科学部教授）



○目的

生涯学習や社会教育の現場を体験的に学ぶことを目的に、若者が楽しいと思える地域資源探しを行う。

○スケジュール

10：00 「ハルネ小田原」内の「木製品アンテナショップ TAKUMI館」  
 11：00 報徳二宮神社  
 13：00 小田原市役所にて巣箱作り  
 14：00 小田原市生涯学習センター「けやき」にて佐藤健氏講義  
 および「若者が森の中でやってみたいこと」のプレゼン

○学生の声

大学生という視点から挑戦してみたいこととして、ハルネに設置されていた小田原木材でつくられたテーブルとイスのセットを神大の中庭や図書館、3号館に設置してみたいと考えた。昼食や空きコマで学生に使ってもらうことで親しみを持ってもらい、普段機会のない自然に触れる貴重なチャンスになると思った。

横浜と小田原をつなぐためにTAKUMI館や小田原市と協力して、生協や神大フェスタで小田原木材を加工した商品販売してみたい。神大生にも実際に手に取ってもらって小田原木材の魅力を知ってもらいたい。

（人間科学科 1年 O.S）

○連携・協力 小田原市森林組合 係長 佐藤健氏



横浜の社会教育施設を訪ねる

開催日時：2025年11月25日（水） 16：00～17：00  
 場所：神奈川県立青少年センター・神奈川県立図書館  
 参加人数：12名  
 担当教員：齊藤 ゆか（人間科学部教授）



○目的

公共における生涯学習・社会教育に関連する仕事（公務員）や県内の社会教育施設の視察を通じて現場を知る。

○当日の様子

青少年センターの長南悠太氏より、センターが担っている役割などをご説明いただいたのち、館内を見学。

青少年のひきこもりや、不登校や非行などへの対応の役割を担っている、「青少年サポートセンター」や青少年や県民の舞台芸術活動への支援の役割を担っている「ホール」を回りながら、施設の役割、活用方法などを聞く。今回の施設巡りを念頭に、横浜まち歩きツアーを企画する。

○連携・協力 神奈川県立青少年センター 指導課育成係 長南悠太氏  
 学生考案「横浜まち歩きツアー」ポスター

